



緊急対応手順書(抜粋)

私たちは警報ゼロを目指しています！

緊急お役様センター



CTS緊急窓口



現場担当者



現場到着



警報解除作業



管理会社・担当者

- ① マンション名の確認
- ② dsp警報内容の確認
- ③ 警備会社担当者の連絡先確認
- ④ マンションの出入り、管理室出入り方法の確認
- ⑤ おおよその、到着時間の連絡

注意

弊社点検範囲外箇所の緊急電話も時々あります。注意して！

- ⑥ 現場担当者に直ぐに連絡する、共有メールに記入しチーム全員と共有する
出勤者に ①～⑤を伝達する
- ⑦ 処理槽が駐車場及び駐輪場に隣接は、複数人の出勤が必須です。夜間の出勤も同様です。

必須

酸素濃度、硫化水素濃度測定器を忘れずに携帯すること！

- ⑧ 仮設ポンプ、梯子など必要な場合は、倉庫より持ち出し
胴長が必要な箇所には、胴長の準備持参を……。
- ⑨ お客様緊急センターに、おおよその到着時間を連絡する

- ⑩ 現場到着・後は、共有メールで当社緊急対応者に到着の連絡
- ⑪ 現場を見て、警報の状況を共有メールでチームに報告
- ⑫ 応援がいる場合は、直ちに共有メールまたは電話でチームに要請

重大事故の予防！！

ブローア停止など、硫化水素発生のおそれがある場合は、ブローアの再起動には十分な注意を払うこと！ その場合は地下に入らないことです。

- ⑬ 終了後は、共有BOXで報告
- ⑭ 管理室のリセット解除
- ⑮ 管理会社お客様相談センターに終了連絡
- ⑯ 現場での忘れ物確認

- ⑰ 報告書の作成と送信
- ⑱ 修繕工事を要するものは、修繕工事見積書作成・送信
- ⑲ 至急の手当てを要する場合は、時間を割いて仮設対応をする
- ⑳ 是正対策を全員で共有する

水物語 No 134 眩い季節、サングラスは個性をより一層引き立てます！

16世紀フランスコ・ザビエルにより初めて日本に紹介されたとされる眼鏡ですが現在では日本人の4人に3人は眼鏡（コンタクト併用含む）を使用しているそうです。

老眼や視力の矯正はもちろんブルーライトカット、勉強用、スポーツ用、様々な用途にあわせて多種多様な眼鏡が開発されています。しかも価格も一昔前にくらべ随分安くなりました。シチュエーションに合わせ2本3本持つことも当たり前の時代です。

最新の技術ではスマートフォンやパソコンと連動したスマートグラスなるものもありSF映画や漫画でみた世界が現実になりつつあります。眼鏡の進化はそれに留まらず「透明なサングラス」が販売されています。紫外線やブルーライトをカットするがレンズは透明です。

一方、近年子供たちの近眼が増加しているそうです。スマホ、パソコンは目に影響を与えているようです。極度の近眼の小生は裸眼で生活できる人達を非常に羨ましく思います。レーシックには興味がありますが怖くてなかなか踏み切れません。

参考：JINS「メガネ白書2022」



本年、1月～2月にかけて弊社MGは白内障の手術をしました。術後1日あとに眼帯を外すと4Kの世界が・・・、両目の術後は8Kの世界が広がったそうです。ちなみに濁った水晶体の交換で0.1以下がメガネを掛けて1.0まで回復、何と東京の街並みがクリアに……。外出時は眩しくてサングラスが離せないそうです……。

特許

油脂ゼロポンプ槽推進中！

dsp・HVシステム槽推進中！ 株式会社クリーンテックサービス東京